

平成26年度

駐在員・自治会長と東郷町議会議員との懇談会報告書

- 日時 平成26年7月31日（木）15:30～17:00
※駐在員会議延長のため15時50分開会
- 場所 役場庁舎4階 全員協議会室
- 出席 議員14名（欠席・加藤啓二議員） 駐在員・自治会長15名

- ・司会進行 近藤鑛治副議長
- ・はじめに 柘植三良議長 あいさつ
- ・自己紹介 議会議員（1番議員から16番議員）
駐在員・自治会長（席次表に基づき諸輪区長から清水自治会長）
- ・配布物 東郷町自治基本条例の概要版・各参加者名簿・席次表

《懇談会における主な質疑応答のまとめ》

司会】 開かれた議会の取組みとして、情報発信や共有化を図ろうと努めた取組みについての経緯を説明。具体的には一般質問録画配信や議会報告会実施（2回）また、町団体である教育委員会や商工会との懇談会実施などの実施例を紹介。その後、質疑に入る。

区長】 白土地区の住宅急増に伴い、市街化調整区域の見直しと住宅地の造成を希望する。

議長】 本件は、行政へその旨、伝える。

区長】 子ども児童館まつりに出席したが、式典中の子どもたちの行動に対して、議会はどのように感じたか。

議長】 出席したが、この件は引率の親に任せたいと思う。

区長】 ワイワイ、ガヤガヤの状況に対し「皆さん静かにしてください。」と優しく伝えて欲しかった。

議員】 事業主体が子ども児童館まつりのため、口出しが難しい状況を理解して頂きたい。

区長】 区長任期が一年のため、区会運営に関するアドバイスを頂きたい。

議員】 地区によっては、諸役の経験者やいきなりの方もいるため、定型業務はガイドラインの整備も必要と思う。先の研修先では役場職員を配属し、地区担当制を設けている自治体もあることを一つの例として紹介する。

議員】 地区により、実態が異なるが、総替え方式や半分替え方式の地区もある。また、選出方法も様々で、自由方式や推薦方式がある。また、経費の面で課題はあるが、定型業務を区長がせずに、事務員や評議員が、その用務を受けることもある。

区長】 議員として、最初の志とその達成感を一人一人に聞きたい。

司会】 2名を指名する。

議員】 森を見て木を見ず・木を見て森を見ずの言葉を基本理念に全体と個のバランスを考え、心掛けてきた。

議員】 達成感とは自己評価ではなく、町民が評価するものと思う。

自治会長】北山台は自治会加入率が低く、強制力ある自治会の加入方法は。

議員】アパートやマンション建設時、全戸の自治会加入を条件としている。アパートの場合は大家さんがまとめて自治会費の納入をするよう定めている。

自治会長】集合住宅は義務付けているが、持ち主が変わると継続しにくい。また、個人住宅の場合も理解が得られず、強制力がないので、質問した。

議員】先回の議会報告会でも意見があった。自治基本条例が施行され、町民の責務、地域活動として明記されている。意識改革が必要であり、子供会や老人クラブの加入率も含めて考えると課題が見えてくると思う。

議員】町民が主体的にまちづくりに参加するには、努力義務として概念を変えることも必要と思う。この件は議会も現状を認識した上で、今後、議論したい。

自治会長】この町が発展するために3点程伺う。

①人口増への考えは

②中央開発、エコまちづくり、中心核づくりなどを推進するための取組みは

③生活道路として4m未満の道路の対処は

議員】①今後の課題は東郷町に鉄道がなく、巡回バスや名鉄バス路線がキーポイントになる。また、教育環境の充実や子育てしやすく、住みよいまちのイメージづくりに努め、多くの人たちに知ってもらうこと。

②議会としては、道路の渋滞対策などを考えたい。

③生活道路については議長をとおして担当部局に、その旨報告したい。

自治会長】縦割り行政の在り方が気になる。例えば、住民のコミュニティー活動のための保険関係は、種類が各種あり、詳細は保険会社に尋ねるなど業者任せ。また、熱射病や食中毒は保険対象ではない。など保険会社により温度差があるので、調整して欲しい。

司会】総括できないかを申し入れる。

自治会長】東郷町は住宅のまちと考えられるが、年間予算を考えた場合、社会保障や福祉をポイントに生活面から全体的に考えた上で、議会提案として「逆提案」があると住民も意見を出しやすくと考えられるが、要望する。

駐在員】街灯が少なく、町が暗いと感じている。

議員】街灯の設置基準は、電柱2本に1灯が原則のため、自治会で現状を確認し、地図上に掲示し、強固に申し入れては。

議員】安心安全課に街路灯の設置状況に関する地図があるので参考にしては。

以上、議長閉会のあいさつをもって終了し、主な質疑応答の報告と致します。